

省エネ計算結果登録システムについて

- 省エネ適判に提出する計算結果の活用並びに省エネ性能ラベルの作成及び住宅トップランナー制度の報告円滑化を目的として、令和6年12月より、「**省エネ計算結果登録システム**」を公開・運用を開始。
- Ver3.7.0以降のWebプログラムから出力した計算結果を「省エネ計算結果登録システム」にアップロードすることで、省エネ適判の申請に必要な、**適判用と印字された計算結果PDFファイルの取得**が可能。
- あわせて、希望する場合には、当該計算結果PDFに対応した**省エネ性能ラベル（自己評価）の取得**や**住宅トップランナー制度の報告**※も可能。

※ 予め、当該年度の供給住戸数が対象住戸数を上回ると見込まれる事業者による活用を想定しています。



省エネ計算結果登録システム Web program Registration system

システム入口

2025年4月から、建築物エネルギー消費性能適合性判定申請には
本システムからダウンロードした省エネ適判申請用の計算結果が必要になります。

省エネ適合性判定

非住宅建築物、戸建住宅、共同住宅のエネルギー消費性能計算プログラムの計算結果PDFをアップロードすることで、省エネ適判に提出するためのPDFファイルをダウンロードできます。

省エネ性能表示制度

住宅トップランナー制度

省エネ計算結果登録システムの
トップページ



参考資料1

エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版)
モデル建物法(単用途計算結果)

適判用
2401960000



1. 計算結果及び評価結果

(1) 建築物の名称	サンプル建物																																
(2) 床面積	10,000.82	XML ID/再出カコード																															
(3) 省エネ地域区分/準拠日射地域区分	6地域 / A3区分	Qae7facb-5c8a-4564																															
(4) モデル建物	事務所モデル	*LAA-LFKV-SZIQ-RKRR																															
(5) 評価結果	<table border="1"> <tr><td>年間総合性能係数</td><td>【BPIm】</td><td>0.96</td></tr> <tr><td>一次エネルギー消費量</td><td>【BEIm】</td><td>0.99</td></tr> <tr><td></td><td>【標準BEIm】</td><td>0.99</td></tr> <tr><td>空調設備設備</td><td>【BEIm/AC】</td><td>1.01</td></tr> <tr><td>機械換気設備</td><td>【BEIm/V】</td><td>0.70</td></tr> <tr><td>照明設備</td><td>【BEIm/L】</td><td>0.91</td></tr> <tr><td>給湯設備</td><td>【BEIm/HW】</td><td>1.38</td></tr> <tr><td>昇降機</td><td>【BEIm/EV】</td><td>2.00</td></tr> <tr><td>太陽光発電</td><td></td><td>あり</td></tr> <tr><td>ユーグレネーション設備</td><td></td><td>あり</td></tr> </table>			年間総合性能係数	【BPIm】	0.96	一次エネルギー消費量	【BEIm】	0.99		【標準BEIm】	0.99	空調設備設備	【BEIm/AC】	1.01	機械換気設備	【BEIm/V】	0.70	照明設備	【BEIm/L】	0.91	給湯設備	【BEIm/HW】	1.38	昇降機	【BEIm/EV】	2.00	太陽光発電		あり	ユーグレネーション設備		あり
年間総合性能係数	【BPIm】	0.96																															
一次エネルギー消費量	【BEIm】	0.99																															
	【標準BEIm】	0.99																															
空調設備設備	【BEIm/AC】	1.01																															
機械換気設備	【BEIm/V】	0.70																															
照明設備	【BEIm/L】	0.91																															
給湯設備	【BEIm/HW】	1.38																															
昇降機	【BEIm/EV】	2.00																															
太陽光発電		あり																															
ユーグレネーション設備		あり																															
(6) 判定	BPIm ≤ 1.00	達成	<table border="1"> <tr><td>BEIm ≤ 1.00</td><td>達成</td></tr> <tr><td>BEIm > 0.80 (大規模基準)</td><td>非達成</td></tr> <tr><td>標準BEIm > 0.60</td><td>非達成</td></tr> </table>	BEIm ≤ 1.00	達成	BEIm > 0.80 (大規模基準)	非達成	標準BEIm > 0.60	非達成																								
BEIm ≤ 1.00	達成																																
BEIm > 0.80 (大規模基準)	非達成																																
標準BEIm > 0.60	非達成																																

適判用と印字された計算結果
PDFファイルのイメージ

省エネ適判の申請に当たっての留意点

- Webプログラム（Ver.3.7.0～）を使用して、令和7年4月以降、所管行政庁等に省エネ適判の申請を行う場合は、計算結果PDFファイルを「省エネ計算結果登録システム」にアップロードして取得した、**適判用と印字された計算結果が原則として必要**となります。
- 「省エネ計算結果登録システム」は、**旧バージョンのWebプログラム（Ver.3.6.0）には対応していません。**旧バージョンのWebプログラムで計算結果PDFファイルを出力済みの場合は、「省エネ計算結果登録システム」にアップロードすることなく、**当該計算結果PDFファイルをそのまま省エネ適判の申請に使うことができます。**

参考資料1		エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版) モデル建物法(単用途計算結果)		適判用 2401960000
1. 計算結果及び評価結果				
(1) 建築物の名称	サンプル建物			
(2) 床面積	10,000.82	XML ID/再出力コード		
(3) 省エネ地域区分/年間日射地域区分	6地域/A3区分	0ae7facb-5c6a-4564		
(4) モデル建物	単層併モデル	*LAA-tJPKV-SZIQ-96RR		
(5) 評価結果				
年間建物暖房	[BPlm]	0.96		
一次エネルギー消費量	[BEIm]	0.99		
空調暖房設備	[BEIm/AC]	1.01		
換気設備	[BEIm/V]	0.70		
照明設備	[BEIm/L]	0.91		
給湯設備	[BEIm/HW]	1.38		
昇降機	[BEIm/ST]	2.00		
太陽光発電	[BEIm/ST]	0.00		
コージェネレーション設備		あり		
(6) 判定	BPlm ≤ 1.00	達成	BEIm ≤ 1.00	
			BEIm > 0.80 (大規模基準)	非達成
			換算BEIm > 0.60	非達成

適判用と印字された計算結果
PDFファイルのイメージ

省エネ計算結果登録システムの操作(1)

- 令和6年12月に公開されたWebプログラム (Ver3.7.0) では、計算結果表示画面の下部にある「PDFを出力する」の直下に、「PDF出力後、省エネ計算結果登録システムへ」のボタンが新設 (住宅版のみ)。
- 「PDFを出力する」を押して計算結果をダウンロードするとともに、当該ボタンを押すことで、省エネ計算結果登録システムに誘導される。

① Webプログラム (Ver3.7.0) で計算結果PDFファイルをダウンロードし、「PDF出力後、省エネ計算結果登録システムへ」を押す



計算結果の確認

一次エネルギー消費量		判定結果	
内訳項目	設計一次	基準一次	結果
暖房設備	13,935 MJ	13,383 MJ	
冷房設備	6,036 MJ	5,634 MJ	
換気設備	5,939 MJ	4,542 MJ	
給湯設備	27,637 MJ	25,091 MJ	
照明設備	10,855 MJ	10,763 MJ	
その他の設備	21,241 MJ	21,241 MJ	
負荷設備の発電量のうち自家消費分	-- MJ	-- MJ	
コージェネレーション設備の発電量に占める割合率	-- MJ	-- MJ	
合計	85,643 MJ	80,653 MJ	

適用する基準	一次エネルギー消費量 (MJ)		結果
	設計一次	基準一次	
建築物エネルギー消費性能基準 (H28年4月以降)	80.7 (a)	80.7 (a)	未達成
建築物エネルギー消費性能基準 (H28年4月以降)	86.6 (a)	86.6 (a)	達成
建築物エネルギー消費性能基準 (H28年4月以降)	85.7 (a)	74.8 (a)	未達成
建築物エネルギー消費性能基準 (H28年4月以降)	80.7 (a)	80.7 (a)	未達成
住宅版建築物に関する認定基準	74.8 (a)	74.8 (a)	未達成

外皮性能		BEI	
外皮平均熱貫流率	0.87 W/m ² K	設計一次	基準一次
冷房期平均日射取得係数	2.8	64.5 (a)	59.5 (a)
暖房期平均日射取得係数	4.3		1.09

設計二次エネルギー消費量等 (参考値)		発電量・売電量 (参考値)	
消費電力量	5,562 kWh	設置の種類	発電量
設計二次エネルギー消費量	30,929 MJ	コージェネレーション	-- MJ
灯消費量	0 MJ	太陽光発電	-- MJ
コージェネレーション設備の発電量に係るガス消費量の控除量	0 MJ		-- MJ
未処理長期の設計一次エネルギー消費量相当量	427 MJ		

PDFを出力する

省エネ適判申請前は省エネ計算結果登録システムで登録してください!

PDF出力後、省エネ計算結果登録システムへ >>>

(令和7年4月1日以降は、省エネ計算結果登録システムでの登録がないものは省エネ適判申請に使用できません)

※ 「PDF出力後、省エネ計算結果登録システムへ」のボタンは、Webプログラム住宅版のみに表示されます。非住宅版、共同住宅等の計算結果集計プログラムにはないため、省エネ計算結果登録システムのURL (<https://regist.lowenergy.jp/>) からアクセスして下さい。

② 省エネ計算結果登録システムの「システム入口」を押す



省エネ計算結果登録システム Web program Registration system

システム入口

2025年4月から、建築物エネルギー消費性能適合性判定申請には、本システムからダウンロードした省エネ適判申請用の計算結果が必要になります。

省エネ適合性判定

省エネ性能表示制度

住宅トップランナー制度

Webプログラム (Ver3.7.0)

省エネ計算結果登録システムの操作(2)

③「使用許諾条件に同意する」を押す

下記の使用許諾条件を確認し同意の上、「使用許諾条件に同意する」ボタンをクリックして下さい。

- 本プログラムの利用権(以下「利用権」といいます)は、本プログラムを無料で使用することができます。ただし、その後の権利行使は利用権者が責任を負います。
- 本開発者が本プログラムの全部又は一部を修正、改善すること、及びバージョンアップ、改訂、更新又は改訂プログラムを公開することを保留します。
- 本開発者が本プログラムの全部又は一部を改訂結果により修正すること、権利の侵害を認め得る修正に改訂、更新、廃止、改訂を行うことを保留します。
- プログラムの開発者は、個々の利用権者に対し、利用権を譲渡するものとして、本プログラムの全部又は一部を複製、送信、転載、複製、改訂プログラムを複製することを禁じます。以下開示することができるものとします。
- プログラムの開発者は、本プログラムについて、その複製、送信、転載、複製、改訂プログラムを複製する権利を行使するものとします。
- プログラムの開発者は、利用権者が本プログラムを使用したことについて一切の保証、損害賠償責任を負いません。
- プログラムの開発者は、本プログラムが、著作権法によりプログラムの全部又は一部が複製、送信、改訂されたことについて一切の保証、損害賠償責任を負いません。これらについて一切の保証及び損害賠償責任を負いません。
- プログラムの開発者は、本プログラムが、著作権法によりプログラムの全部又は一部が複製、送信、改訂されたことについて一切の保証、損害賠償責任を負いません。これらについて一切の保証及び損害賠償責任を負いません。
- 本プログラムを複製、送信、改訂する権利、プログラムの複製、送信、改訂の結果、複製、改訂プログラムを複製、送信する権利は、このプログラムの複製、送信、改訂の結果、複製、改訂プログラムを複製、送信する権利を負いません。
- 本プログラムが複製、送信、改訂されたことについて一切の保証、損害賠償責任を負いません。
- 複製、送信、改訂の結果、複製、改訂プログラムを複製、送信する権利は、このプログラムの複製、送信、改訂の結果、複製、改訂プログラムを複製、送信する権利を負いません。
- 複製、送信、改訂の結果、複製、改訂プログラムを複製、送信する権利は、このプログラムの複製、送信、改訂の結果、複製、改訂プログラムを複製、送信する権利を負いません。

同意しない **使用許諾条件に同意する**

④必要事項を入力する (非住宅の場合は、住宅種別、住宅トップランナーシステムへのデータ登録は不要)

省エネ適判申請用計算結果PDFの作成

下記の必要な項目について入力してください。エネルギー消費性能計算プログラムで出力した計算書(計算結果 PDF)をアップロードすることで、省エネ適判申請用の計算書を作成することができます。

計算プログラム区分1 **必須** エネルギー消費性能計算プログラム(住宅版)
 エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版)
 エネルギー消費性能計算プログラム 共同住宅等の計算結果集計プログラム

住宅種別 **必須** 建売戸建 注文戸建 賃貸アパート 分譲マンション その他
※ 住宅トップランナーの報告を行う場合は、報告する住宅種別(建売戸建、注文戸建、賃貸アパート、分譲マンション)に応じて選択してください。住宅トップランナーの報告を行わない場合は、該当すると思われる住宅種別(その他も選択可能)を選択してください。

物件所在地 **必須** 都道府県 市区町村

事業者名 **必須**

着工予定年月 **必須**

住宅トップランナー報告システムへデータ登録 **必須** データ登録する データ登録しない
※本システムから登録できる報告方法は、住宅ごとに算定結果のファイルを提出する方法(報告方法)のみです。
[住宅トップランナー制度とは?](#)

省エネ性能ラベル・評価書の作成 **必須** 希望する 希望しない

⑤計算結果PDFファイルをドラッグ & ドロップ又は参照により、システム上にアップロード

計算結果を差し替える場合 (再提出・軽微な変更申請等)

計算結果を差し替える(差し替える場合のみチェックを入れてください)
 差し替え前の整理番号

※整理番号は、差し替え前の適判申請用計算書右上に押印されたスタンプ内の番号です。
 ※差し替え前のデータ登録時と同じ計算プログラム区分1および物件所在地を入力してください。

ファイルをここにドラッグ&ドロップまたは参照

アップロード可能なPDF 以下のプログラムから出力されたスキャンや編集等されていない無加工のファイルであること。

- エネルギー消費性能計算プログラム(住宅版)
- エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版)
- エネルギー消費性能計算プログラム 共同住宅等の計算結果集計プログラム

既に本システムに登録済みのファイルでないこと。

[戻る](#) **入力内容を確認する**

⑥ 入力内容を確認する

アップロードするPDFファイルは適合判定に提出するための最終的な計算結果です。

入力内容の確認

入力内容及びアップロードされたファイル情報をご確認ください。
同じPDFファイルを複数回登録することができませんのでご注意ください。
[省エネ適判用PDF作成]ボタンをクリックするとデータが登録され、省エネ適判用PDFが作成されます。

計算プログラム区分1	非住宅
計算プログラム区分2	標準入力単一建築物
物件所在地	秋田県滝沢市
事業者名	aaa
住宅トップランナー制度	対象事業者ではない
評価書・ラベルをここで発行しますか?	希望しない
基本情報	
計算プログラム区分	非住宅(標準入力法)
床面積の合計	10352.79㎡
地域の区分	6地域
一次エネルギー消費に関する事項	
BPI	—
BEI	0.83
基準BEI	0.84

< 戻る

省エネ適判用PDF作成

⑦ データ作成が完了次第、適判用と印字された計算結果PDFファイルをダウンロード可能

データ作成完了



- ✓ データの登録と適合判定用PDFの作成
- ✓ トップランナー制度への登録
- ✓ 評価書・ラベルの作成

完了

適合判定用PDF・評価書・ラベルをダウンロードいただけます。

適合判定用PDFはここで必ずダウンロードしてください。
終了するとダウンロードができなくなります。

ダウンロード

入力を終了する場合はタブを閉じてください。

	質問	回答
1	事業者名には何を記載したらよいか。	建物の設計を行った建築士事務所などをご記入ください。（住宅トップランナー制度の報告にも活用されるものであるため、省エネ計算の代行業者は記載しないようお願いします。）
2	住宅種別は何を選択すべきか。	住宅トップランナーの報告をする場合は、報告する住宅種別（建売戸建、注文戸建、賃貸アパート、分譲マンション）に応じて選択してください。また、住宅トップランナーの報告を行わない場合は、該当すると思われる住宅種別（その他も選択可能）を選択してください。なお、判断がつかない場合は、その他で結構です。
3	着工予定年月が不明の場合の記載はどのようにしたらよいか。	省エネ適判に申請する際の着工予定日を踏まえて、着工予定年月のご記入をお願いいたします。
4	事業者名や着工予定年月は、省エネ適判の申請書と同じものを入力する必要があるのか。	同一であることが望ましいですが、困難な場合はその限りではありません。
5	事業者名や着工予定年月が変更した場合も、再度省エネ計算結果登録システムに計算結果PDFをアップロードする必要があるのか。	その必要はありません。あくまで、計算結果を差し替える場合に、再度省エネ計算結果登録システムに計算結果PDFをアップロードいただくようお願いします。
6	整理番号とは何か。	整理番号は、差替え前の適判申請用計算書右上に押印されたスタンプ内に記載された番号になります。
7	住宅トップランナーのIDと連携キーはどのように発行することができるのか。	トップランナー報告システムにおいて発行することができます。以下のURLからご確認ください。 https://beta.trfilecheck.net
8	API連携は可能か。	可能となっています。詳細は省エネ計算結果登録システムのトップページ下部をご覧ください。
9	省エネ計算結果登録システムは、Webプログラム非住宅版や共同住宅等の計算結果集計プログラムにも対応しているのか。	対応しています。ただし、「PDF出力後、省エネ計算結果登録システムへ」のボタンは、Webプログラム住宅版のみに表示され、非住宅版、共同住宅等の計算結果集計プログラムにはないため、省エネ計算結果登録システムのURLからアクセスして下さい。 (https://regist.lowenergy.jp/)
10	省エネ計算結果登録システムを試しに利用することは可能か。	試しに利用することで、省エネ適判に提出しない計算結果が登録されてしまうため、省エネ適判に提出する計算結果が確定したタイミングでご利用いただくようお願いいたします。